

2019MFJ 全日本スーパーモト選手権最終戦 茂原ツインサーキット参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S10open クラス#17 薄井保彦

11月17日千葉県茂原ツインサーキットにて開催された全日本スーパーモト最終戦に参戦しました。



秋晴れの快晴。少し肌寒いですが、走るにはちょうど良い気候です。

今シーズンもいよいよこのレースで終了です。

名阪、美浜では2連続で決勝転倒ノーポイントを喫しているので今回は意地でも結果を残したいところ。

前日練習ではトップ4名の選手は別格に速いですが、他との差はあまり無い感触。今シーズンから銘柄を変えたブリヂストンのスリックがバッチリ合っていて昨シーズンまでのネガが出ません。ここは入賞目指して気合を入れます。

予選タイムアタック。5番目にコースイン。1周目で前車との距離を絶妙に取り、2周目から全開走行。4ラップほどクリアラップ取れて10分間の走行を終え10番手で終了。公式練習から2秒程タイム上げますが周りも同様に上げてきます。ただ、4位の選手まで自分のタイムから1秒圏内。相変わらずレベルが拮抗しています。

続いて決勝のグリッドを決める7週のヒートレース。

スタートで前に出られればタイム差が少ない状況なので上位を狙えます。



3列目なので前方も結構クリアな状況。登り勾配スタートなのでフロントを上げ過ぎないように注意しながらスタート。



失敗ですね。左右から抜かれてしまいます。が、1コーナーで数台抜いて第1ダートへ。ダートに入ったところで前方の選手が真横を向き転倒。直後なので自分を含めた3台程が行き場を失いストップ。3台の中では一番右側で右に進路を取ろうとするも左横の選手のハンドルと自分のハンドルが引っ掛かっていて動きません。

どんどん抜かれてしまうので強引にアクセル全開で絡んだハンドルを引き離して復帰。恐らく13番手位？前方の3台集団を追います。3周目の第一ダートで前の3台の順位が入れ替わりポジションを落としたライダーのリズムが狂ったところを見逃さずに最終コーナーの進入で並び、コーナーでパス。その後、転倒者もあり10位でフィニッシュ。



あと2周くらいあればもう1つ位ポジション上げられたかも？

昼休みを挟み、いよいよ今シーズン最後の決勝レース。ヒートレースと同じ10番グリッド。



ヒートレースでは第一ダートで混乱に巻き込まれてしまったので今回は第一ダートのアウト側を走る作戦で決勝スタート。ところが第一ダートで空けたスピードの乗るイン側の右側から車体を当てられながら抜かれてしまい左側に他の選手。完全に挟まれます。たまたま左の選手は転倒。自分はバランスを崩しながらなんとか耐えました。サインボードはP12。このままでは入賞どころかシングルフィニッシュも怪しくなります。前方はヒートレースと同じメンバーの3台集団。まず1台パス。1台マシントラブルかグラベルに止まっている車両を確

認。これで P10。前方2台とはターマックで追いつきダート出口で離される展開。目の前の選手は自分と同じハスクバーナ。マシンの差は無いので必死にプッシュ。今回一番得意な最終コーナーからホームストレートで仕掛けますが、パッシングには至りません。その後状況変わらぬまま12週のレースは終了。ただ、もう1台転倒があったようで9位でフィニッシュできました。



今シーズンは雨に祟られ完全ドライで決勝走れたのは開幕戦美浜、第2戦熊本と今回の3レースのみ。中々難しいシーズンでしたが怪我もなく無事に終了できました。



自分が加入した時は3台体制のチームも今シーズンは8台に。(今回1台欠場)

サポートして頂いているスポンサー様、チーム員、家族の支えがあって楽しくレースを継続させていただいており本当に感謝しております。

来シーズンも同じ体制で全日本に参戦予定ですので引き続き応援、サポート頂ければ幸いです。

今シーズンお付き合い頂き本当にありがとうございました。